

ランピースキン病にご注意を！！

ランピースキン病は、サシバエ等吸血昆虫により伝播し、皮膚の結節や発熱等により生産性が低下する病気です。R6の国内発生を受け、家畜伝染病予防法が改正され(R8.5.19)、まん延防止のための措置が強化されました。

発生すると・・・次の対応が必要です

【発生農場】①～⑨全て

【周辺農場】④,⑤,⑦,⑧(下線)

【牛】

- ①同居牛の検査
- ②発症牛等の隔離
- ③患畜等の殺処分 ※1
- ④移動制限 ※2
(と畜を除く)
- ⑤緊急ワクチン接種 ※3

- ※1 患畜等の殺処分、生乳廃棄に対して手当金が出ます(国)
- ※2 移動制限による経営損失には、補償が出ます(国・県)
- ※3 発生後に、国備蓄ワクチンを家保が打ちます

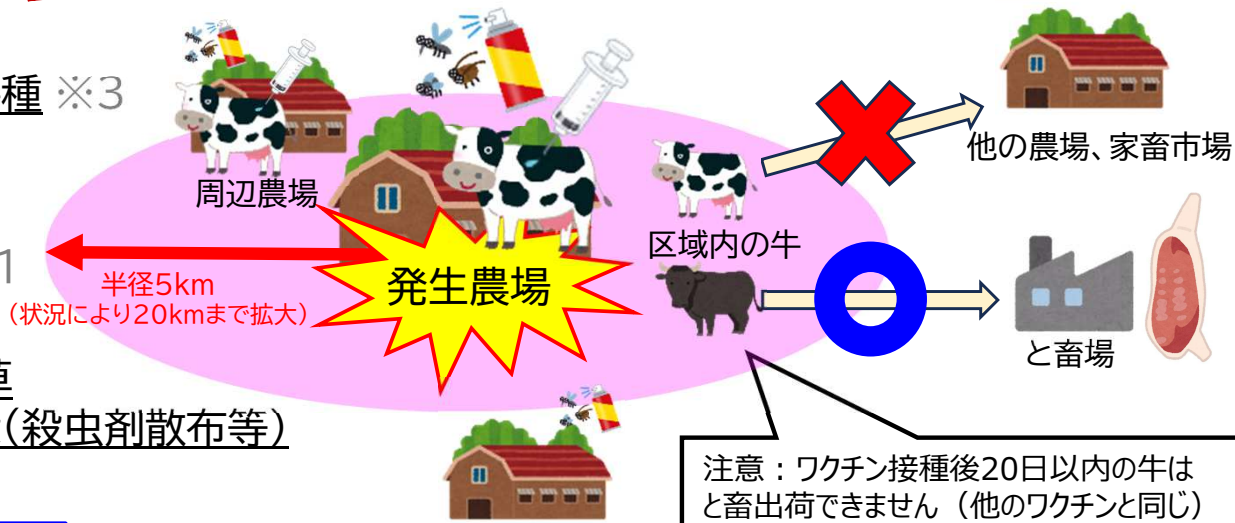
ワクチン接種完了後21日間経過するまで牛の移動ができません

【生乳・精液】

- ⑥患畜等の生乳・精液は廃棄 ※1

【畜舎・環境】

- ⑦清掃・消毒・除草
- ⑧サシバエ等対策(殺虫剤散布等)
- ⑨敷料・糞の処理



発生予防のため

○サシバエ等、吸血昆虫を減らしましょう

早め早めの対策が効果的です

- ①殺虫剤は耐性がつかないようにローテーション
- ②防虫ネットは地面から2m高さまで(破れに注意)
- ③下草刈り、除草シートの利用



結節や病変にサシバエ等の吸血昆虫が集まり、周囲の牛にウイルスをうつします

○車両や人による農場へのウイルス持ち込みを防ぎましょう

- 車両の洗浄・消毒・殺虫
- 農場専用衣服、長靴交換の徹底

【問合せ先】

県庁家畜防疫課 電話: 0857-26-7287
鳥取家畜保健衛生所 電話: 0857-53-2240
倉吉家畜保健衛生所 電話: 0858-26-3341
西部家畜保健衛生所 電話: 0859-62-0140



a 体表の結節(一部脱落)
b 結節が脱落し陥没した皮膚病変
c 脱落し、地面に落下した結節

(農林水産省資料より)